



第68回

読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。

青少年読書感想文全国コンクール

主催／公益社団法人 全国学校図書館協議会・毎日新聞社 後援／内閣府・文部科学省 協賛／サントリーホールディングス株式会社

今年も読書かんそう文コンクールのかだい・してい図書コーナーをつくっています。

かだい図書が4さつ、してい図書が3さつあるので、今のうちに気になる本は、かりてゆくり、読んでみてください。7月からは、えん長ができなくなります。

Eダ すきなことにがてなこと

新井洋村/作 藤まいこ/絵 くもん出版



ぼくは、スポーツがだいすき。だけど、みんなのまえではなすのはにがて。はなすがだいすきなりんちゃんは、どうぶつがにがて...

「すき」も「にがて」も、ありのままがいい。
ちがいがかがやくせかいをえがくえほん。

Eフ ばあばにえがおをとどけてあげる

コーリン・アークウェリス/文 イザベル・フォラス/絵 まつがわまゆみ/訳 評論社

ばあばはこのごろげんきがな。ケーキもやかないし、おへやもほこりだらけで、わらわなくなつた。ばあばをえがおにしてあげようと、ファーンは「よろこび」をさがしにでかけ...



「よろこび」のいみをおしえてくれる、
あたたかなものがたり。

913キ ねこのふくびき

木内南純/作 よしむらめく/絵 岩崎書店



みゆのかいねこルークが、ふくびきで「ねこきょうか」をあててにんげんになった!?みゆは、ルークといっしょにがっこうへいくことになり...

ルークとすごすがっこうでのいちにちが、
とびきりたのしくあたたかいおはなし。

Eタ すうがくでせかいをみるの

ミゲル・タンゴ/作 橋本友美子/訳 ぼるぶ出版

うちのかずくには、みんなそれぞれすきなことがある。すきなことがあるっていいな。わたしのすきなことは...



「すき」のきもちをとおして、
せかいのみかたをみつけるえほん。

913キ ニャンタのさくぶん

北川チハル/作 千田書/絵 文研出版



ニャンタは「おおきになったら」というだいでさくぶんをかくことになりました。でも、なにもかきかなくて...

じぶんのゆめやみずかなひとの
すてきなところをみつけるおはなし。

913イ つくしちゃんとおねえちゃん

いとうみく/作 丹地陽子/絵 福音館書店



のんびりマイペースないもうと・つくしと、ゆうとうせいでがんぱりやおねえちゃん・かえで。ケンカして、たすけあって、わらいあって...

おたがいをおもうきもちがあふれだす、
しまいの5つのおはなし。

Eオ おすしやさんにいらっしやい!

おみだいなすけ/文 遠藤田/写真 岩崎書店



うみでいきているところをつりあげられた、キンメダイ、アナゴ、イカ。どんなさかなのかな。かんざつしてみよう。つぎは、さかなをさばくよ...

いのちをいただいていきていることをつたえるえほん。



第68回

読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。

青少年読書感想文全国コンクール

主催/公益社団法人 全国学校図書館協議会・毎日新聞社 後援/内閣府・文部科学省 協賛/サントリーホールディングス株式会社

今年も読書感想文コンクールの課題・指定図書コーナーをつくっています。

課題図書が4冊、指定図書が3冊あるので、今のうちに気になる本は、借りてゆったり、読んでみてください。7月からは、延長ができなくなります。

Eホ ひとがつくったどうぶつ道の

キムファン/文 堀川理沙子/絵 ほるぷ出版



動物たちが暮らす場所に道路ができ、車がたぐさん走るとなると、車にひかれてしまう動物も出てきました。そこで、「どうぶつたちの道をつくらう」と考える人があられ...。「どうぶつたちの道」とは、いったいどんなものなのでしょう？

913ム みんなのためいき図鑑

村上いこ/作 中田いくみ/絵 童心社



参観日に向けて班で「ためいき図鑑」を作ることになったのちん。保健室登校をしている加世堂さんにも参加してもらいたくて、ある提案をします。しかし、他のメンバーともめてしまい...。問題が山づみののちんたちの班は、無事に「ためいき図鑑」を作ることができるのでしょうか？

786 登り続ける、ということ。

野口健/著 学研プラス



世界的アルピニストの野口健さんは、登山を続けながら、つねに自分になにができるのかを問い、新たな困難に挑み続けています。環境保護や教育支援、震災の復興支援...

野口さんは何を思い、どうして困難に挑み続けられるのでしょうか？

933カ チョコレートタッチ

パトリック・スカーン・キャトリング/作 佐藤淑子/訳 文研出版



ジョンはお菓子が大好きな男の子。なかでもチョコレートには目がありません。ある日、捨ったコインで買った魔法のチョコレートを食べた後、口に触れたものが全てチョコレートに変わるようになってしまった...。全てのがチョコレートに変わる時、ジョンは何を思うのでしょうか？

913I ぼくんちのねこ

北川子ハル/作 平田素/絵 くもん出版



ぼくの家で飼っている、ねこのこからは16さい。ぼくが生まれてから、ずっといっしょに暮らしています。ところが、最近のこからは、なんだか様子がおかしくて...。ぼくとこからはどうなっていくのでしょうか？

489 この世界からサイがいなくなってしまう

味田村太郎/文 学研プラス



あと20年たつと、世界からサイがいなくなってしまうかもしれない。サイの角をねらった密猟によって、だんだんとサイが減ってきているからです。南アフリカで実際に起きている、サイをねらう密猟者とサイを守ろうとする人たちの戦いとは...。サイたちの未来はどうなっていくのでしょうか？

Eフ 111本の木

リナ・シンズ マリアンヌ・フェラー/絵 光村教育図書



大理石工場が原因で荒地になった、インドの小さな村で本当にあったお話。娘を病気で亡くした村長さんは、村で女の子が生まれるたびに木を植えようと思えます。しかし、村では女の子の誕生を祝う習慣がなく...

木を植えることによって、村はどのように変わっていくのでしょうか？



第68回

読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。

青少年読書感想文全国コンクール

主催/公益社団法人 全国学校図書館協議会・毎日新聞社 後援/内閣府・文部科学省 協賛/サントリーホールディングス株式会社

今年も読書感想文コンクールの課題・指定図書コーナーをつくっています。

課題図書が4冊、指定図書が3冊あるので、今のうちに気になる本は、借りてゆったり、読んでみてください。7月からは、延長ができなくなります。

913ア ぼくらのスcoop

赤羽じゅんこ/著 講談社



新聞係になって学級新聞を作ることにしたイダッチ。相棒は、変わり者の「魔王」。スcoopを追い求め、真実を新聞にのせたイダッチに、魔王は「もの見方は人によって違うから、真実も人によって違う」と言い...。「真実」とは何なのでしょう？

913オ りんごの木を植えて

大谷美和子/作 白石ゆか/絵 ポプラ社



「たとえあした、世界が滅せしやうとも、きょうわたしはりんごの木を植える。このことばを教えてください、大好きなおじいちゃんのがんが再発した。おじいちゃんは積極的な治療は行わないと言ひ...。「生きる」とは何なのでしょう？

489 命の境界線

今西乃子/著 浜田一男/写真 合同出版



奈良公園のシカは、観光客のマスコットとして大切にされています。しかし、滋賀県多賀町の鹿は、有害獣として駆除され続けていて...。「命」とは何なのでしょう？

913ク 風の神送れよ

熊谷千世子/作 くまおり純/絵 小峰書店



優斗の暮らす天竜川上流域で約400年にわたり伝承されてきた「コト八日行事」は、疫病神であるコトの神を祓い、地区境まで送り出す行事だ。この行事の全てが子どもたちの手に任されている。しかし、コロナ禍で行事の開催自体があやぶまれてしまい...。「責任」とは何なのでしょう？

949ア 青いつばさ

シェフ・アールツ/作 長山さき/訳 徳間書店



仲良しの兄弟のヤードランとジョシュは、ある日、見ツルの子どもを見つけました。ツルを群れに戻そうとしているうちに、ヤードランがジョシュに大ケガをさせてしまい...。「家族のあり方」とは何なのでしょう？

933ゴ ぼくの弱虫をなおすには

K.L.ゴーンク/作 久保穂子/訳 徳間書店



ゲイブリエルは5年生に絶対にならないと決めた。だけど、親友のフリータに大反対され、こわいものをひとつずつ克服していくことになった。フリータは、「こわいものをひとつずつ克服していけば、つよくなれるはず」って言うけれど...。「人種」とは何なのでしょう？

289 捨てないパン屋の挑戦

井出智美/著 あかね書房



広島県に本店にあるパン屋の3代目田村さんは、パン屋ではなく「環境問題を解決するような仕事」をしたいという夢をもってた。しかし、ある出来事からパン屋を継ぐことになり、直面したのは大量のパンを毎日廃棄しないとけなないという現実だった...。「しあわせ」とは何なのでしょう？